

令和2年度
夏休みの直前号

学校へ行こう!

椎葉小
校長室便り

1 学期、終業です

大雨警報、洪水注意報、雷……。またしても、気象庁の想定を越えた雨雲が日本列島を襲いました。

熊本県の球磨川流域では、たくさんの方々が亡くなられ、被災されている様子が報じられています。

雨の降り方、河川を流れる水の様子や、「やまびこ通信」等での情報から、「あの地区は大丈夫かな?」「ご家族や子どもたちに被害はでてないかな?」と、心配する日々でした。

【 戦争や平和をテーマにした図書コーナー 】



【 梅雨の晴れ間に咲き誇るひまわり 】

コロナウイルスに翻弄（ほんろう）されながら始まった令和2年度の1学期が終業しました。

単純計算すると約4ヶ月ですが、子どもたちは、ものすごい変容を見せています。

通知表を活用して、「1学期の『めあて』や『目標』が達成できたか?」を見届け、「夏休みはどう過ごしたらいいか?」「2学期はどんな『めあて』や『目標』にしたらいいか?」といったことを、ご家庭でも「ていねいに」話し合ってみることをおすすめします。

小さな「ちがい」



「クサイチゴ」と
「ヘビイチゴ」のちがい、

「サクラの実」と「サクランボ」のちがい、
「ダンゴムシ」はまるくなるが、
「ワラジムシ」は、まるくならない、
「絮（わた）を飛ばす草はいろいろあって、
たんぽぽだけではない。

公園の藤棚に集まってくるのは「花蛇（はなあぶ）」で、蜂（はち）とはちがう……。

おかしは、身近にある畑や山、道草、木々に触れることで、それこそ「自然に」身に付けていたであらう、小さな「ちがい」。

椎葉は、それが実現できる環境にあります。

テレビや携帯電話等のメディアの電源をOFFにして、様々な音色を発する虫たちに耳を傾け、

「これは、スズムシ!」

「あれは、クツワムシ!」など

と、クイズ感覚で楽しんで

みるのも、夏休みの過

ごし方のひとつかもしれません。





7・8